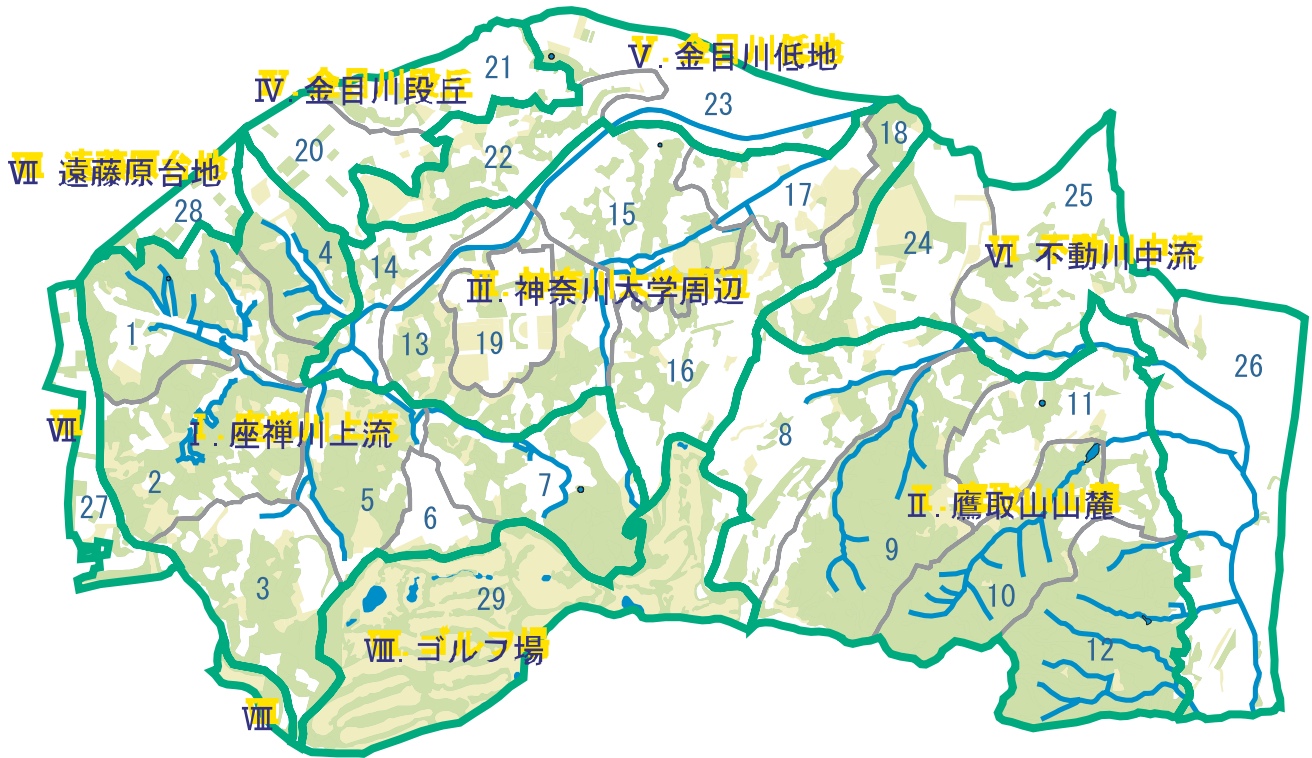


7.2 評価の結果

大地区、小地区の各地区の評価の結果の一覧は右ページのとおりです。

A～E（小地区a～e）の5段階で評価し、Aがもっとも高い評価であることを示します。

西部丘陵地域の中では、座禅川上流と神奈川大学周辺の評価が高く、次いで、鷹取山山麓、金目川低地や不動川中流の評価が高くなっています。後に述べますが、自然の評価が高かった地区で、人とのかかわり評価の値も高くなりました。



一名神社

土屋・吉沢地区の歴史は古く、神社や寺院がほかの地区にくらべて数多くあります。

神社には、地域の鎮守さまとして祀られているものと、さらに細かく一族の神として同一姓（同族・一族）の氏神さまが祀られている場合があります。

同じ一族では、同じ姓を名乗ることが多いものですが、同一姓を「一名（いちみょう）」といい、「いちみょうの氏神さま」として崇められてきました。

一名神社は、土屋の惣領分地区に多く、次のような神社があります。

○日枝神社（岩本一族の氏神さま、山王さんともいう。例祭は、5月15日）

○白山神社（山本一族の氏神さま、白山さまともいう。例祭は、4月15日）

○高来神社（大野一族の氏神さま、権現さんともいう。例祭は、4月18日）

また、愛宕神社は、上惣領の鎮守さまとして祀られていますが、昔は秋山一族で祀る天王社で防火・厄除けの神として尊崇されていました。



白山神社 2005年12月9日撮影

◇各地区の評価結果の一覧

大地区の評価			
I 座禅川上流			
人とのかかわり	景観	ふれあい	人文
A	A	A	B
II 鷹取山山麓			
人とのかかわり	景観	ふれあい	人文
B	A	B	C
III 神奈川大学周辺			
人とのかかわり	景観	ふれあい	人文
A	B	A	A
IV 金目川段丘			
人とのかかわり	景観	ふれあい	人文
C	A	C	E
V 金目川低地			
人とのかかわり	景観	ふれあい	人文
B	B	B	C
VI 不動川中流			
人とのかかわり	景観	ふれあい	人文
B	B	C	B
VII 遠藤原台地			
人とのかかわり	景観	ふれあい	人文
C	A	D	E
VIII ゴルフ場			
人とのかかわり	景観	ふれあい	人文
D	C	E	E

大地区の評価

A・B・C・D・E
 評価高 ← → 評価低

小地区の評価				
地区	人とのかかわり	景観	ふれあい	人文
1	b	a	b	d
2	b	a	b	d
3	b	b	c	c
4	c	b	d	e
5	b	a	b	c
6	c	a	d	e
7	a	a	a	c
8	b	a	c	d
9	b	a	b	d
10	b	a	b	c
11	a	a	a	c
12	b	a	b	d
13	b	b	b	c
14	b	a	d	b
15	a	a	c	a
16	a	b	a	b
17	b	b	b	c
18	c	b	d	e
19	d	d	e	e
20	c	a	e	e
21	b	a	a	d
22	a	a	a	a
23	b	b	a	c
24	c	b	d	d
25	a	a	b	a
26	a	a	a	a
27	c	a	c	e
28	c	a	d	d
29	d	c	e	e

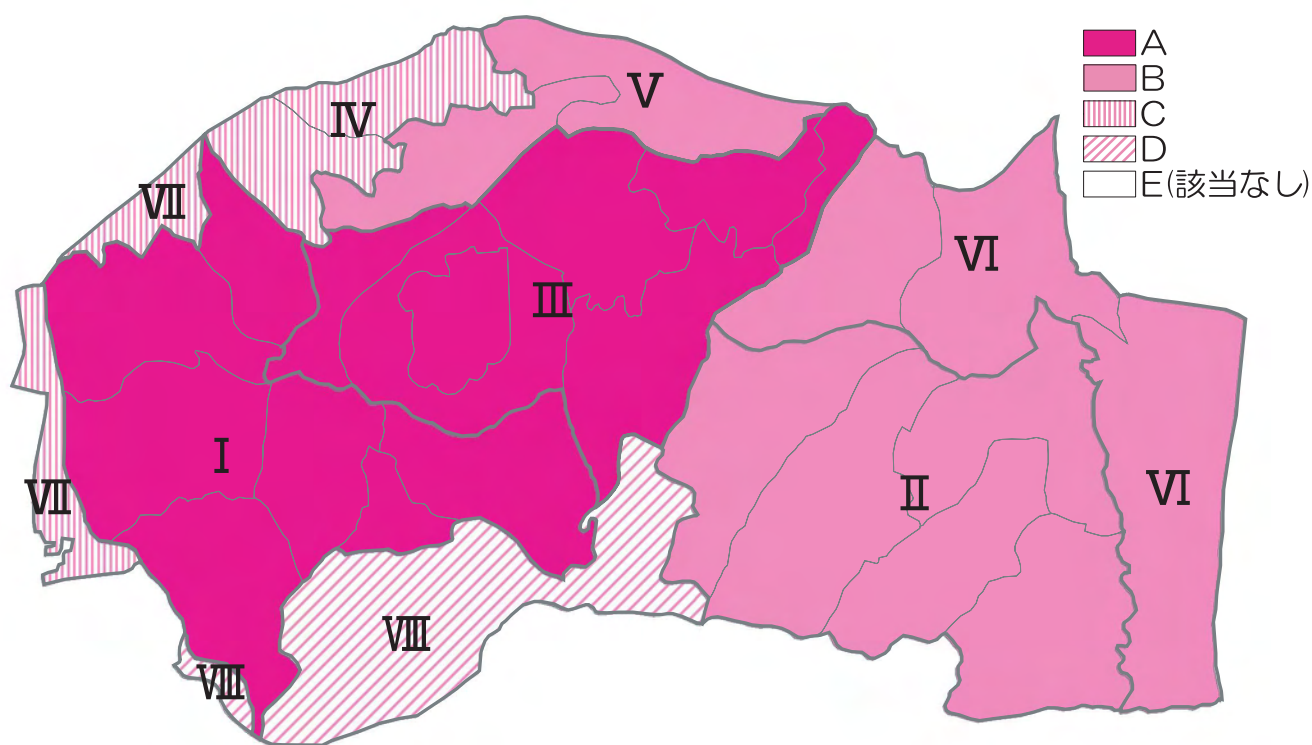
小地区の評価

a・b・c・d・e
 評価高 ← → 評価低

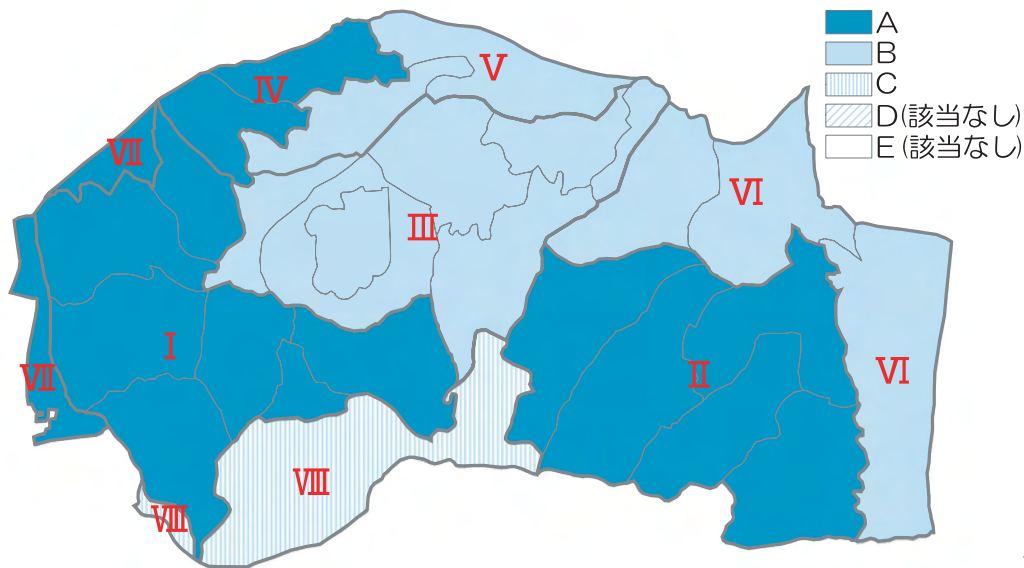
※大地区の評価は、小地区の評価を積み上げたものではありません。

7.2.1 大地区の評価

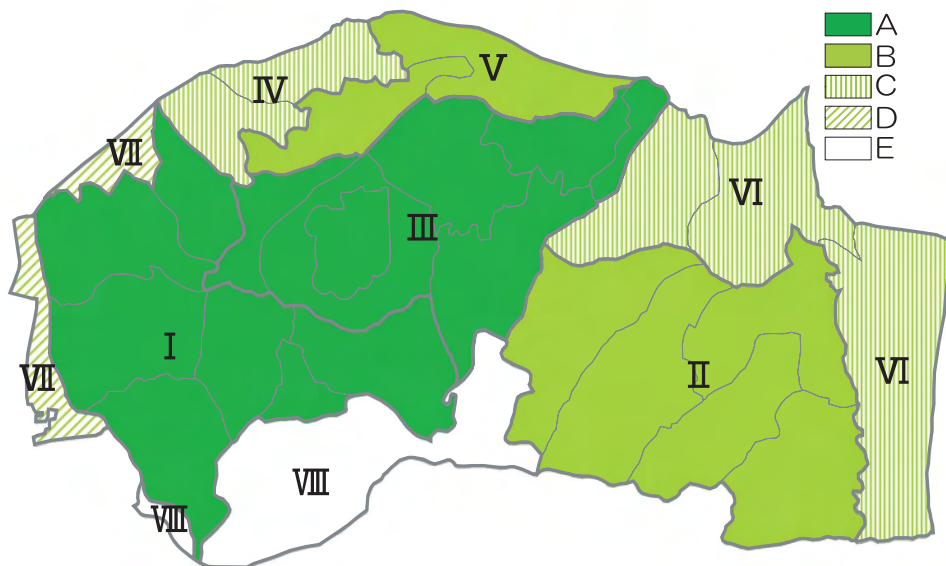
大地区の評価は、座禅川上流（Ⅰ）と神奈川大学周辺（Ⅲ）がA評価でした。これらの地区は、里山の景観がよく残され、古くから伝わる人文資源が多く現存し、さらに、今でも自然とのふれあいがなされています。「里山らしい」人と自然のかかわりがみられる地域といえるでしょう。これに次いで、鷹取山山麓（Ⅱ）と金目川低地（Ⅴ）および不動川中流（Ⅵ）がB評価、金目川段丘（Ⅳ）と遠藤原台地（Ⅶ）がC評価、ゴルフ場（Ⅷ）がD評価となりました。E評価の地区はありませんでした。



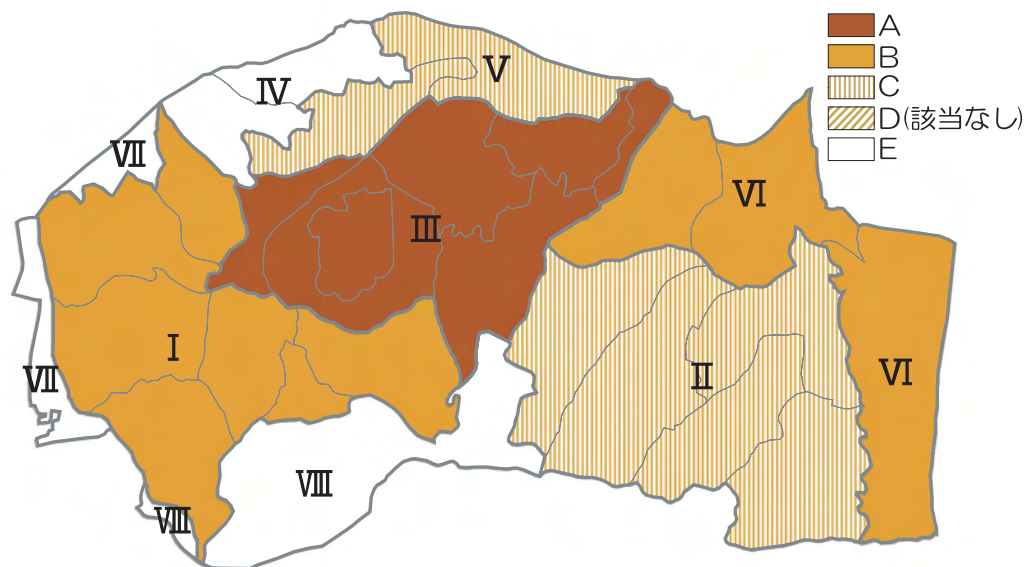
■人とのかかわり評価



景 観



人とのふれあい



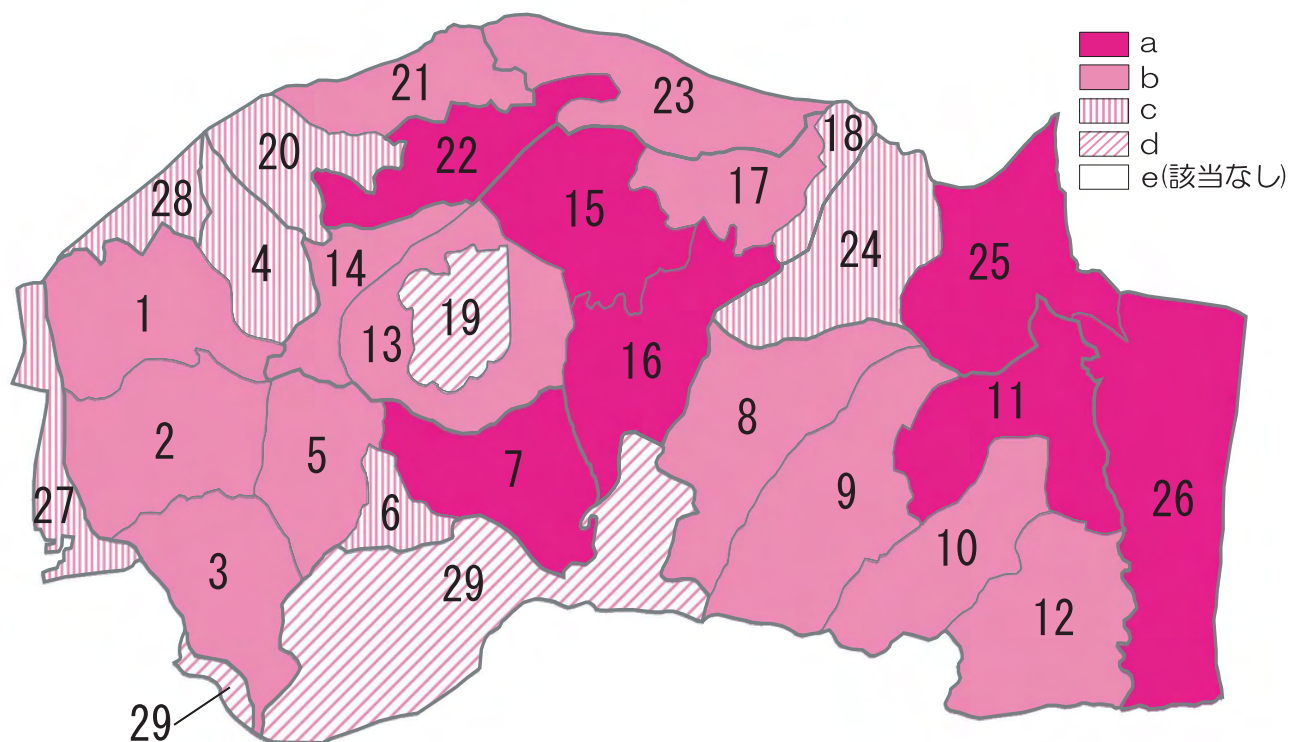
人 文

7.2.2 小地区の評価

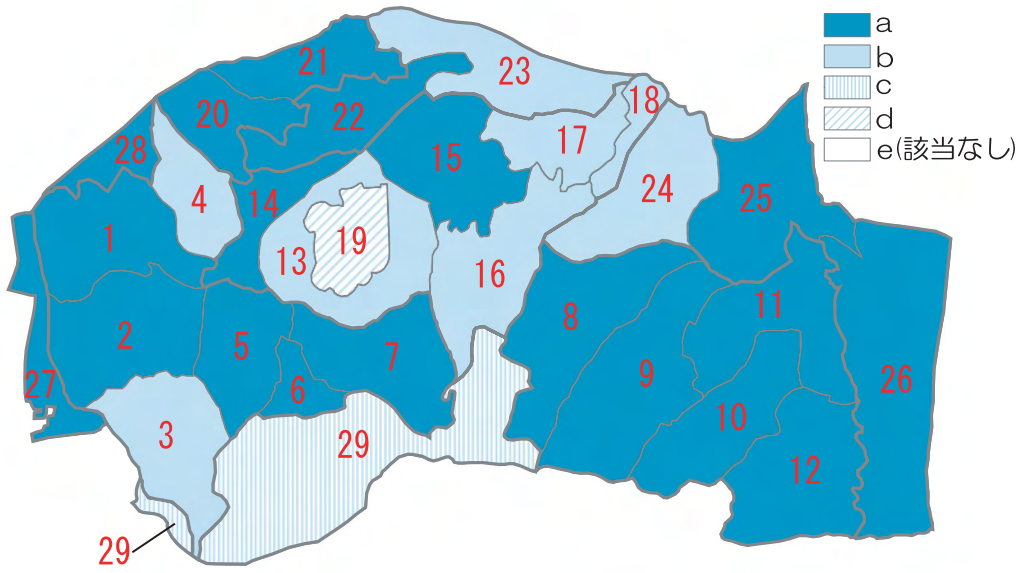
前項目でみた大地区をさらに細分化した小地区の評価は、下図のとおりです。

丘陵斜面の樹林と集落がそろっている土屋の庶子分（15,22）や琵琶（7,16）、鷹取山の山麓に集落がある上吉沢の八剣神社周辺（11）、延命寺周辺（25）、不動川沿い（26）がa評価となりました。これらの地区は、古くから集落が形成され、自然とともに暮らしてきた人びとの身近な神様である道祖神や社寺などが多く残されています。

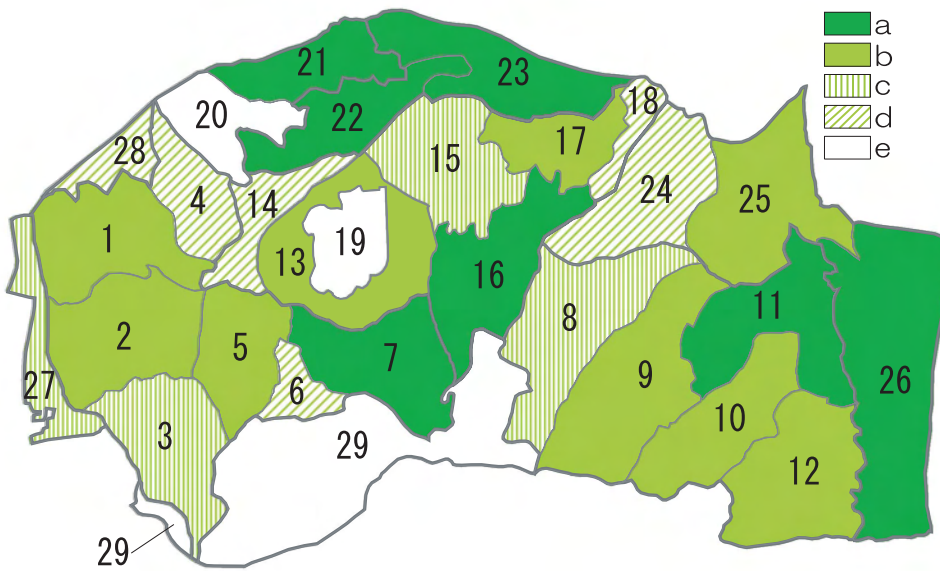
一方、神奈川大学（19）とゴルフ場（29）がd評価となりました。これらの地区は、現代的な自然と人とのかかわりがなされていますが、里山らしい人とのかかわり方が残されているか、という視点でみると評価が低くなりました。



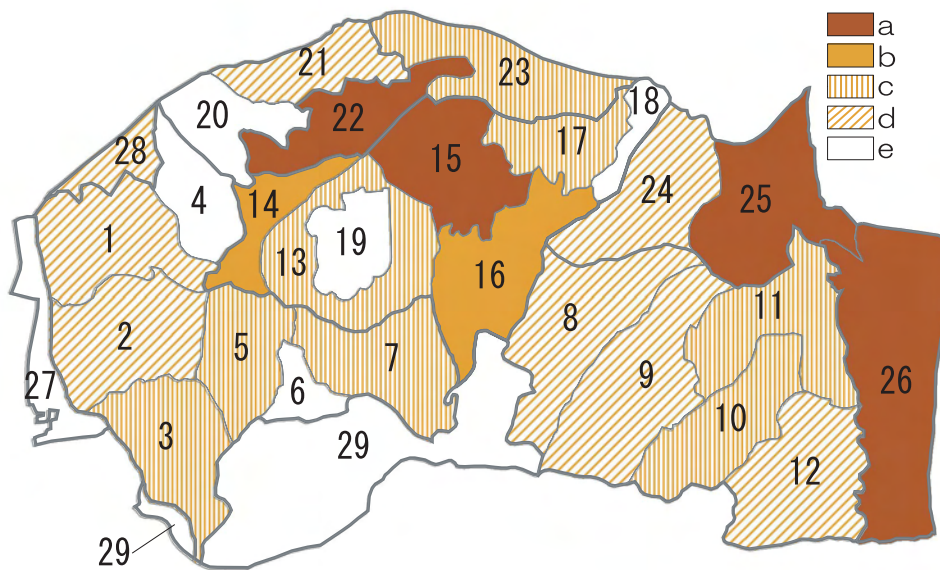
■人とのかかわり評価



景 観



人とのふれあい



人 文